

令和7年度 いわき教育事務所 学校教育 指導の重点

【学びの变革推進プラン】

- 施策1 「学びの变革」によって資質・能力を確実に育成する
- 施策2 「学校の在り方の改革」によって教員の力、学校の力を最大化する
- 施策3 学びのセーフティネットと個性を伸ばす教育によって多様性を力に変える土壌をつくる
- 施策4 福島で学び、福島に誇りを持つことができる「福島を生きる」教育を推進する
- 施策5 人生100年時代を見通した多様な学びの場をつくる
- 施策6 安心して学べる環境を整備する



【幼児教育】

生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育

連携
⇄
交流

【小・中学校教育】

児童生徒一人一人が未来の創り手となる小・中学校教育

連携
⇄
交流

【高等学校教育】

生徒一人一人の進路実現を図る高等学校教育

【特別支援教育】「地域で共に学び、共に生きる教育」を推進する特別支援教育

資質・能力の育成

- ◎ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
 - ・ 教師が「みる」「きく」「つなぐ」授業へ改善されるよう、子ども一人一人の資質・能力を育む視点を明確にした授業づくりのための指導・助言
 - ・ 小中校連携を意識した各研究指定校等による授業公開及び研究協議会の実施
- ◎ ICT活用指導力の向上に向けた具体的実践
 - ・ 「個別最適な学び」「協働的な学び」の一体的な充実を図るためのICT教育の推進
- ◎ ふくしま学力調査等の分析結果に基づいた指導の評価・改善
 - ・ 学力向上支援アドバイザーや市教委と連携した、学校の実態を踏まえた支援及び指導・助言
- ◎ 理数教育の充実
 - ・ 理数関係事業への参加に向けた啓発と各授業研究・研修会の充実
- ◎ 「幼保・小の取組」「小中高の連携」の推進
 - ・ 公私各幼稚園教諭の指導力向上のための研修会等の実施及び幼幼、幼小連携の充実に向けた指導・助言
 - ・ 小中高の専門性及び系統性を理解するための授業研究会及び体験活動の実施

健康意識の高揚と体力の向上

- ◎ 体力向上と運動習慣の定着に向けた取組の充実
 - ・ 運動身体づくりプログラムの確実な実施と自校化、継続的な実践に向けての指導・助言
- ◎ 学校の教育活動全体を通して行う食育の推進
 - ・ 「食に関する指導の全体計画」を基にした各校における実践の支援及び指導・助言
 - ・ 「ふくしまっ子食育指針」の周知及び活用を促す各種会議・研修会等の実施
- ◎ 自他の健康の保持増進を図る保健教育・保健指導の充実
 - ・ 児童生徒が積極的に心身の健康の保持増進を図っていく資質・能力を育成するための指導・助言

道徳教育・教育相談の充実

- ◎ 学校・家庭・地域が一体となった道徳教育の充実
 - ・ 道徳教育推進校等での、家庭・地域と一体となった取組の発信
 - ・ 要請訪問等における道徳教育への指導・助言
- ◎ 子どもたちが持つ多様な個性の見取りと安心して学べる環境
 - ・ 支援体制づくり及び誰一人取り残さない学びの機会の確保
 - ・ SSR実践校への支援の充実及び実践内容の発信
 - ・ いじめ・不登校等の未然防止、早期発見、早期対応に向けた組織的な対応への指導・助言
- ◎ チーム学校による生徒指導体制・教育相談体制の充実
 - ・ いじめ・不登校を含めた生徒指導に対する校内体制づくりに向けた指導・助言
 - ・ 要請に基づいたSC及びSSWの派遣及び効果的な活用支援

地域で共に学び共に生きる教育の推進

- ◎ 切れ目のない支援体制の整備
 - ・ 「交流及び共同学習」の意義やねらいの共有
 - ・ 「わかる授業づくり(ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり等)」についての指導・助言
 - ・ 教育的ニーズの3つの観点(①障がいの状況等、②特別な指導内容、③教育上の合理的配慮を含む必要な支援の内容)を踏まえた「こうすればできる」という視点からの実態把握と共有
 - ・ 教育、福祉、保健、労働等の関係機関との連携の強化
- ◎ 想定される災害に対して主体的に考え判断し行動する態度や能力の育成
 - ・ 安全教育の充実を図り、自ら適切に判断し、主体的に行動できるよう、安全に関する資質・能力を育成するための指導・助言
 - ・ 関係機関や各種団体等と連携した避難訓練の実施など、実効的な防災教育の推進

学校教育の指導指針

- 急激な社会の変化の中でも通用する資質・能力の育成を図る学習指導の工夫・改善
- 道徳や体験活動を重視した豊かな人間性・社会性の育成と体育・健康に関する指導の充実
- 「社会に開かれた教育課程」の実現と家庭や地域社会とともにある学校づくり